



新宿区

『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和5年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
令和5年2月13日

事業名	景観に配慮したまちづくりの推進	予算(案)の概要	111 ページ
予算額	令和5年度予算額 (前年度予算額)	8,809 千円 14,229 千円)	(拡充)
取材先	都市計画部景観・まちづくり課長 蓮見 (電話 03-5273-3549)		

令和5年3月 新宿区景観まちづくり計画 新宿区景観形成ガイドライン を改定します

- 平成21年の策定から10年以上が経過し、社会情勢の変化やまちの現況の遷り変わりに対応するため、景観まちづくり計画等を改定します。
- 今回の改定を踏まえて、多様な地域特性に応じた新宿らしい景観形成を推進します。



主な改定内容

超高層ビル群のスカイラインの景観形成

拡充

具体的な方策(抜粋)

- 西新宿周辺と新宿駅周辺の超高層ビル群が一団となってなだらかな丘状のスカイラインを形成する
- 新宿駅直近では、新たな拠点にふさわしい形態意匠とする



超高層ビル群のイメージ図



新宿中央公園からの眺望



戸山公園周辺からの眺望



東京スカイツリーからの眺望

地域の個性を活かした夜間景観の形成

新規

具体的な方策(抜粋)

- まぶしく不快な光を抑制する
- 繁華街：華やかさや賑わいを活気ある光で演出する
- 住宅街：エントランスや植栽等に落ち着いた光の演出を行い、歩行者の安心感につなげる
- 水 辺：水辺空間と一体となった光の演出を行う



繁華街の賑わい



住宅街の落ち着いた照明



神田川の桜のライトアップ

新たな日常に対応した公共空間の景観形成

新規

具体的な方策(抜粋)

- 建築物の足元まわりにゆとりある歩行・滞留空間を確保する
- 美しい景観や周辺との調和に配慮したみどりをデザインする



ゆとりある歩行者空間



ベンチのあるオープンスペース



開放的な外観とテラス席

デジタルサイネージ等の広告物の景観形成

拡充

具体的な方策(抜粋)

- 表示内容の自主審査体制を構築する
- 消灯時間や明るさ・音量を調整する
- 点滅や速い動きを避ける
- 周辺環境に配慮して設置する



動きを抑えたデジタルサイネージ